

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加メンバーが一定化している為、他職種の参加を依頼して多様な意見をホームの運営やサービスに反映させて行く	議題等に合わせ(警察官や消防署)などに依頼を行い参加して頂く。又担当医師や看護師の参加依頼も行う。	12 か月
2	35	災害時などの地域との協力体制づくりや、地域の方とのふれ合いがもっと多くなれるような支援	スタッフの入れ替わりも時折見られる為に、地震や火災時の方法を全職員で共有出来る様にする。	勉強会にて地震や火災時のマニュアルの見直しを定期的に行う、又利用者様のレベルの理解を行い落ち着いて誘導できるようにする。	12 か月
3	13	個々のスタッフのレベルを上げる	スタッフの技術及び知識の向上	外部研修や内部研修の時間を設ける、又母体病院への実習を備け、レベル低下の利用者等に対応が出来るようになる(おむつ交換・食事介助・入浴)など	12 か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。